

永山南小学校 学校だより



令和元年9月30日

「後期の始まりにあたって」

校長 藤弘 亨

9月も終わり、朝晩の寒さが身にしみるようになってきました。保護者、地域の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

学校は2学期が始まってから40日あまりが過ぎ、先日、本年度より前後期制とした通知表の、前期通知表をお子さんを通じて各ご家庭にお渡ししたところです。また、2学期始業式に2学期から「人の話をよく聞こう」を努力目標とすることを子どもたちに話し、各学年、各学級でそれを意識した取組を進めているところです。子どもたちが学校生活ばかりでなく、家庭・地域においてもそれを意識し、ごく自然に身につけられるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、皆様もすでにご承知のとおり、次年度から小学校の新学習指導要領が実施されます。本年度が移行期間の最終年度であり、本校でもこれまでに「特別の教科道徳」の導入と、3、4年生での外国語活動及び5、6年生の外国語科に向けた取組と時数増に対応してきています。これに加え、2学期からプログラミング教育を実施しています。

このプログラミング教育の目的は※註プログラミング的思考の育成とコンピュータを理解し、活用していく力を身につけることにあります。現在、3年生から6年生までが、それぞれ年間10時間となる学習に取り組んでいます。内容はプログラミングソフトを活用した授業と、人間型ロボット「Pepper」（ペッパー）を活用した授業です。ちょうど8月から10月初旬まで本校に「Pepper」がきていますので、現在はプログラムでどのようにロボットが動くのかを中心に学習を行っており、子どもたちは大変興味をもち意欲満々で学習に取り組んでいます。

10月から学校は後期に入っています。子どもたちは気分を新たに、10月27日（日）に予定している学芸会に向け、取組を本格化させつつあります。これからも、子どもたちの更なる成長のために変わらぬご支援をお願いいたします。

※註プログラミング的思考：自分が意図する一連の活動を実現するために、どのような動きの組合せが必要であり、一つ一つの動きに対応した記号を、どのように組み合わせたらいいのか、記号の組合せをどのように改善していけば、より意図した活動に近づくのか、といったことを論理的に考えていく力。



10月の行事予定

- 1日(火) 放課後学習(5・6年) 街頭指導 PTA常任役員会
- 2日(水) 全校集会⑤ ALT来校
- 3日(木) 朝の読み聞かせ(4年) フッ化物洗口
- 4日(金) クラブ⑨ 臨時全校集会
- 5日(土) 未来を育む作品展(～7日は16時まで イオン旭川永山店)
- 7日(月) 学芸会特別時間割開始(～25日まで)
- 8日(火) 朝の読み聞かせ(5年)
- 10日(木) 朝の読み聞かせ(1年) フッ化物洗口
- 11日(金) 委員会⑧
- 14日(月) 体育の日
- 15日(火) 口座振替日
- 16日(水) 臨時休業日(旭川市教育研究大会)
- 17日(木) 朝の読み聞かせ(2年生)
- 22日(火) 即位礼正殿の儀
- 24日(木) 学芸会児童公開日 職員会議
- 25日(金) 学芸会諸準備(6年)
- 27日(日) 学芸会
- 28日(月) 学芸会振替休業日
- 29日(火) 学芸会后片付け
- 30日(水) 就学時健康診断
- 31日(木) 全校集会⑥



地域公開参観日・PTAガラス拭き

25日(水)に行われた地域公開日・PTAガラス拭きには多くの保護者の方、地域の方にお越しいただき、ありがとうございました。今回は全校道徳の学習を見ていただきました。本校では、よりよい道徳授業を目指し研修を重ねているところです。自分の考えをもち、友達と意見を交流する中で、どのように行動するとよいか、どのように解決するとよいかを考える姿を見ていただけたと思います。



また、その後のPTAガラス拭きには多くの保護者の方に参加していただき、どの教室の窓もピカピカにさせていただきました。きれいな教室環境で子どもたちも爽やかな学校生活を送ることができます。事前の計画や当日の準備に携わっていただいた環境部の皆様、ガラス拭きに参加していただいた保護者の皆様、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

中間評価 児童・保護者・教職員アンケートの結果から

1学期末に行った、「よりよい教育活動に向けたアンケート」の結果がまとまりました。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございます。児童、保護者、教職員、三者の結果をふまえ、以下の4点については、特に2学期の重点項目として力を入れて取り組んでいきます。

◇全体として向上が見られる点

挨拶・返事	昨年度末	教師59%	保護者78%	児童78%
	中間	教師78%↑	保護者87%↑	児童87%↑
運動・遊び	昨年度末	教師93%	保護者76%	児童85%
	中間	教師94%↑	保護者85%↑	児童89%↑
自分の よいところ	昨年度末	教師76%	保護者88%	児童83%
	中間	教師80%↑	保護者89%↑	児童83%—

◆課題が見られる点

読書	昨年度末	教師66%	保護者46%	児童74%
	中間	教師60%↓	保護者42%↓	児童74%—
好き嫌い	昨年度末	教師68%	保護者74%	児童84%
	中間	教師57%↓	保護者74%—	児童77%↓
学習関心意欲	昨年度末	教師82%	保護者74%	児童87%
	中間	教師77%↓	保護者72%↓	児童84%↓
授業理解	昨年度末	教師77%	保護者85%	児童88%
	中間	教師71%↓	保護者82%↓	児童86%↓
家族と対話	昨年度末	教師95%	保護者86%	児童82%
	中間	教師94%↓	保護者86%↓	児童80%↓

○挨拶・返事、運動・遊びなど、子どもたちが元気よく学校生活を送っていることが分かります。また、自己肯定感を高める教師や保護者の関わりも向上していることがうかがえます。

●学習面では、意欲や授業理解がやや下がっています。読書の取組は教師・保護者は、より取り組ませたいと考えていることが分かります。また、教師や保護者が思っている以上に、子どもは家族との対話が少なく感じている傾向があります。

2学期の重点

- 児童の実態に合わせた授業改善と家庭と連携して宿題・家庭学習の定着を図り、学習の定着を図る。
- 挨拶・返事など、日常の継続した指導と共に、児童会活動を通して定着を図る。
- 読書週間の設定や朝読書の定着、図書委員会の活動を通して、読書活動の推進を図る。
- 子どものよさや頑張りをも保護者と共有できるように情報発信、連携を図る。

漢字検定

今年度より、小中連携の一環として永山南中学校で行っている漢字検定に南小、西小の児童も受検できるようになりました。対象は4年生以上となっています。6月に17名、10月は13名が受検します。合格者も多数です。本年度は、2月に3回目が行われます。漢字は一生使うものでもあり、高校進学や仕事につくときに役立つ場合もあります。

是非、チャレンジしてはいかがでしょうか。

eライブラリ

3年生以上の2学期の放課後学習は、パソコン室でeライブラリを活用して学習を進めています。子どもたちが自分に合わせて学習問題を選び、解いていきます。プリント学習以上に楽しく学習している様子がうかがえます。eライブラリは、ご家庭でも活用できますので、是非、利用してみてください。

修学旅行

9月5～6日にかけて6年生最大の行事、修学旅行に行ってきました。1日目は、札幌ドーム見学と札幌自主研修。札幌ドームでは、普段入ることのできないロッカールームやブルペン、グラウンドを見学し、選手気分。札幌自主研修では、円山動物園、大倉山、防災センター、北大博物館、コカコーラ工場を中心に、自分たちで立てた計画をもとに課題意識をもって楽しみながら見学することができました。

宿泊先のガトーキングダム札幌では、バイキングで楽しく食事をしたあと、楽しみにしていたプールでは、ウォータースライダーや流れるプールで思いっきり遊び、楽しい思い出をつくりました。

2日目は、まず小樽水族館へ。オタリア・イルカショーを見学し、バックヤードツアーでは海の生き物について詳しく教えてもらったり、ウニやサメに触ったりするなど、普段できない経験をたくさんすることができました。もちろん、お土産もたくさん購入しました。午後からは、トンボ玉やサンドブラストなどの制作体験、小樽運河付近を散策しました。

6年生は、2日間を通して、5分前行動を心懸けることで、旅程を予定どおり進めることができました。また、バスの運転手やホテルの方、見学先での挨拶など、いつも以上の姿を見せていました。1泊2日の修学旅行で得たものは大変大きなものだったようです。かけがえのない思い出をつくるとともに、一歩成長した6年生。これからの学校生活で最高学年としてますます活躍していくことが楽しみです。



自己記録に挑戦！時間走記録会

本校の体力向上の取組の一つとして行われている時間走記録会が18、26日に行われました。中休みや体育の時間を使って、1学期から継続的に持久力の向上を目指して取り組んできました。はじめのうちは途中で歩いてしまう子もいましたが、練習を重ねることで決められた時間を走りきれるようになり、当日は練習の成果を発揮することができました。体力だけではなく、最後まで粘り強く取り組むことや、ひたむきに努力することなど、南っ子の頑張りや成長が見られた取組となりました。保護者の皆様には、お忙しい中、応援に来ていただき、大変ありがとうございました。



2学期の重点項目

- 学習→学習への意欲向上や授業の理解，学び合う視点から，話の聞き方の定着を図ります。
- 生活→あいさつの励行について，教師が率先して取り組む，委員会活動の取組などで定着を図ります。給食指導，食育指導の充実を図ります。
- 読書→読書週間の設定，朝読書の定着，図書委員会の活動など
- 交通安全→場面を想定した日常指導の強化など

「子どもたちをネットの被害者にも加害者にもさせないために」

8月下旬に旭川市の生徒指導研究協議会が2日間開催されました。会では，子どもたちに関わる様々な問題についての理解を深め，未然防止への手立てなどが交流されました。また，KDDI北海道総支社の浅見様をお迎えし，「インターネットの安心安全な使い方」について講演をいただき，ネットの利便性の裏に潜む危険性についてのお話をいただきました。私たち大人が理解することとして，

- ①ゲームの高度化による中毒症，依存症が増えている。薬やアルコールなどの中毒症状と同じで，治療が必要となる。
- ②動画，写真，悪口等がネットの中にはびこっていて，いじめ，誘い出し，個人情報ろうえいなど重大事件に発展している。
- ③ネットの中は，信用できない。なりすまし，ネット詐欺，チェーンメールなどから重大事件に発展している。

子どもたちを守るためにも，フィルタリングを必ずかけること，使い方（ルール）について，話し合って決めることについて強調されていました。使い方を監視するのではなく，正しい使い方を教え，子どもたちを危険から守ることを強調されていました。

